

2号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2024年11月28日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 燃料取り出し計画及び進捗について

- 2024～2026年度の燃料取り出し開始に向け、建屋内と建屋外で作業実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後、原子炉建屋オペレーティングフロア（以下、オペフロ）南側に開口を設け、燃料取扱設備を設置する計画。

【構内】

- 2024年11月11日から換気設備の運転開始。
- 2024年10月4日から開口設置作業を開始。
- 2024年10月24日からランウェイガード設置作業を開始。

【構外】

- 2024年10月23日からランウェイガード設置のため、構内への搬入準備作業を開始。

【工場】

- ランウェイガード設置完了後の輸送に向け、燃料取扱設備各機器の試運転を実施中。



2. 燃料取り出し開始迄のステップ

2024年度

2025年度

2026年度

▼現在

燃料取り出し用構台設置

燃料取り出し用構台付帯設備設置

②ランウェイガード設置

①開口設置

③燃料取扱設備設置／試運転

④訓練

⑤燃料取り出し

輸送

燃料取扱設備製作 工場にて製作中

ステップ①開口設置



ステップ②ランウェイガード設置

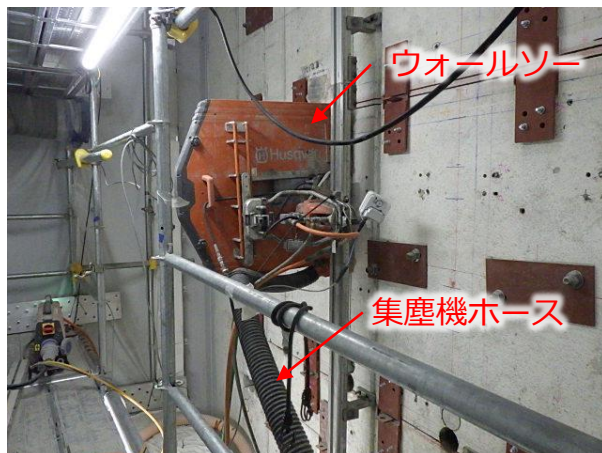


ステップ③燃料取扱設備設置



3. 開口作業の進捗状況

- 10月4日よりランウェイガード用の開口設置作業を開始。
- 作業中におけるダストモニタ値に有意な変動は確認されていない。また、ダスト飛散対策として集塵機を使用。
- 11月23日より壁引抜き作業を開始。



写真①：カッター入れ作業状況



写真②：壁引抜き作業状況



写真③：壁引抜き作業状況



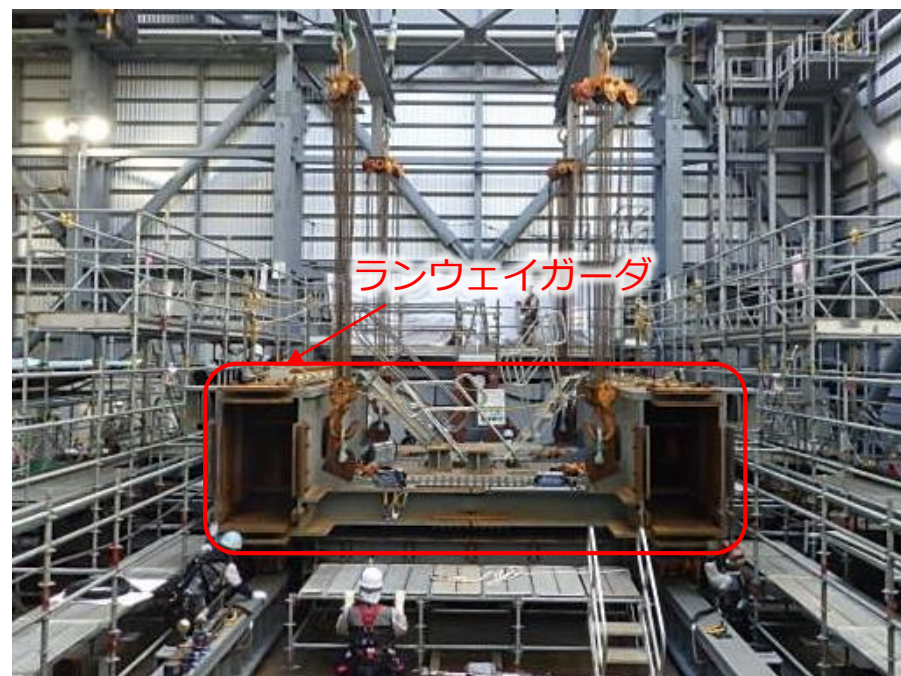
写真④：壁引抜き作業状況

4. ランウェイガーダ設置作業の状況

- 構外では、ランウェイガーダ鉄骨ブロックの運搬のため、積込を10月23日から開始。
- 構内では、ランウェイガーダ鉄骨の設置作業を10月24日から開始。（3/8ブロック完了）



ランウェイガーダ鉄骨ブロックの積込状況
(撮影2024.10.23)



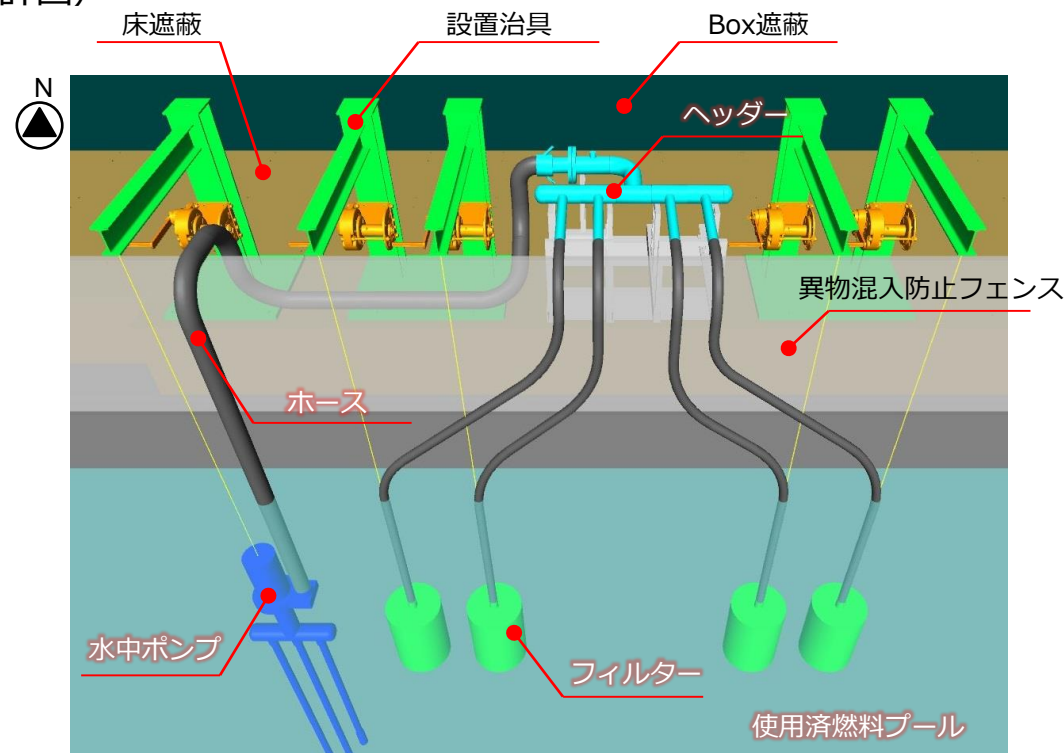
ランウェイガーダ鉄骨ブロックの設置状況
(撮影2024.10.24)

5. 使用済燃料プール浄化に向けた検討状況

- 燃料取り出しを実施した4号機及び3号機の実績から使用済燃料プール水が濁り視認性の低下リスクがある。
- 燃料取り出し作業の視認性を確保するため、2025年上期を目途にプールに浄化装置を設置する計画。
- 装置は、先行号機の浄化で実績のあるものと同等仕様を使う。
 - 水中ポンプ流量：45m³/h（約32時間でプール水を一巡）
 - フィルター性能：3～5μm（差圧管理にて交換を計画）



浄化装置設置予定箇所



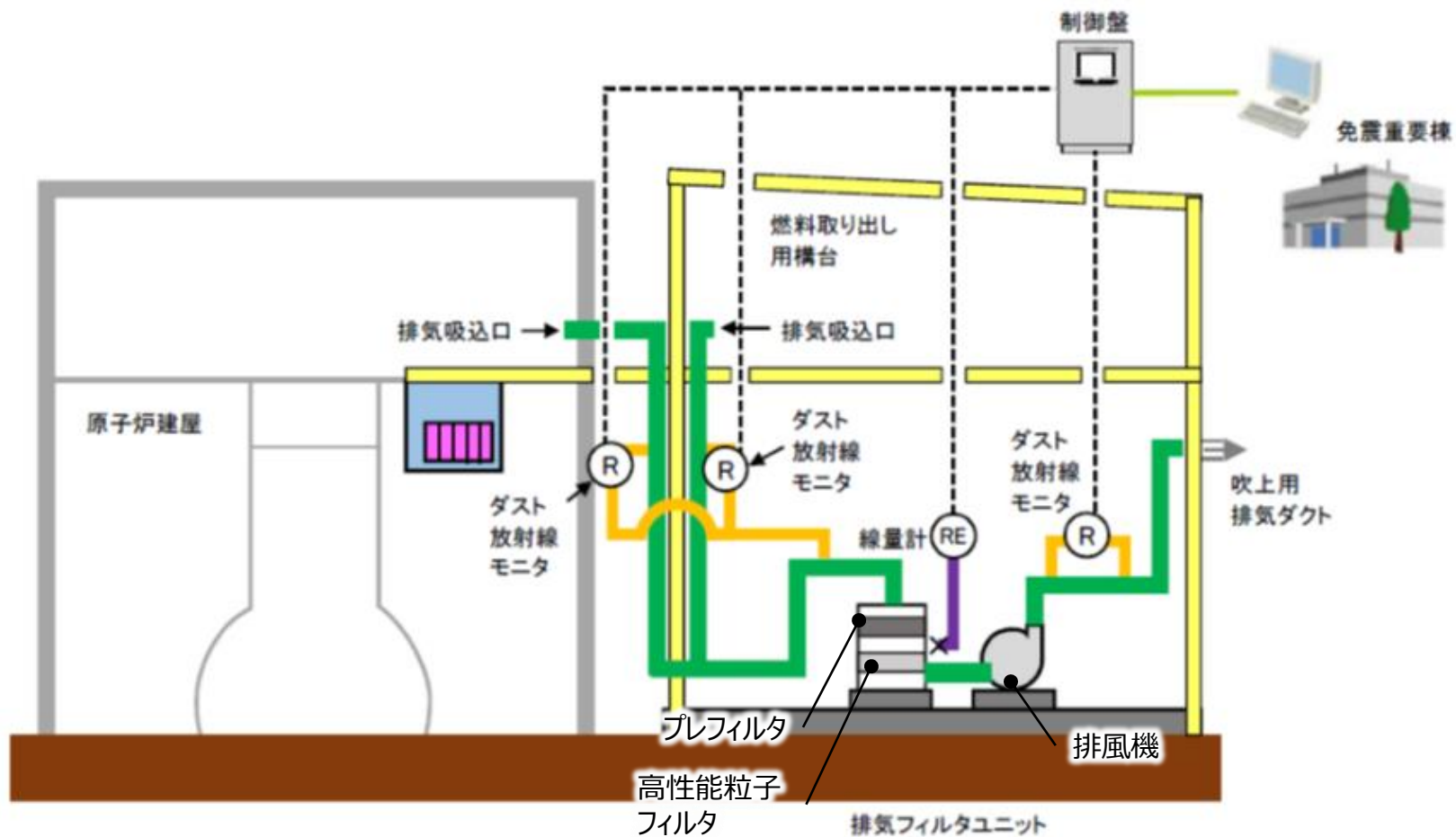
側から見た浄化装置イメージ

7. 今後のスケジュール

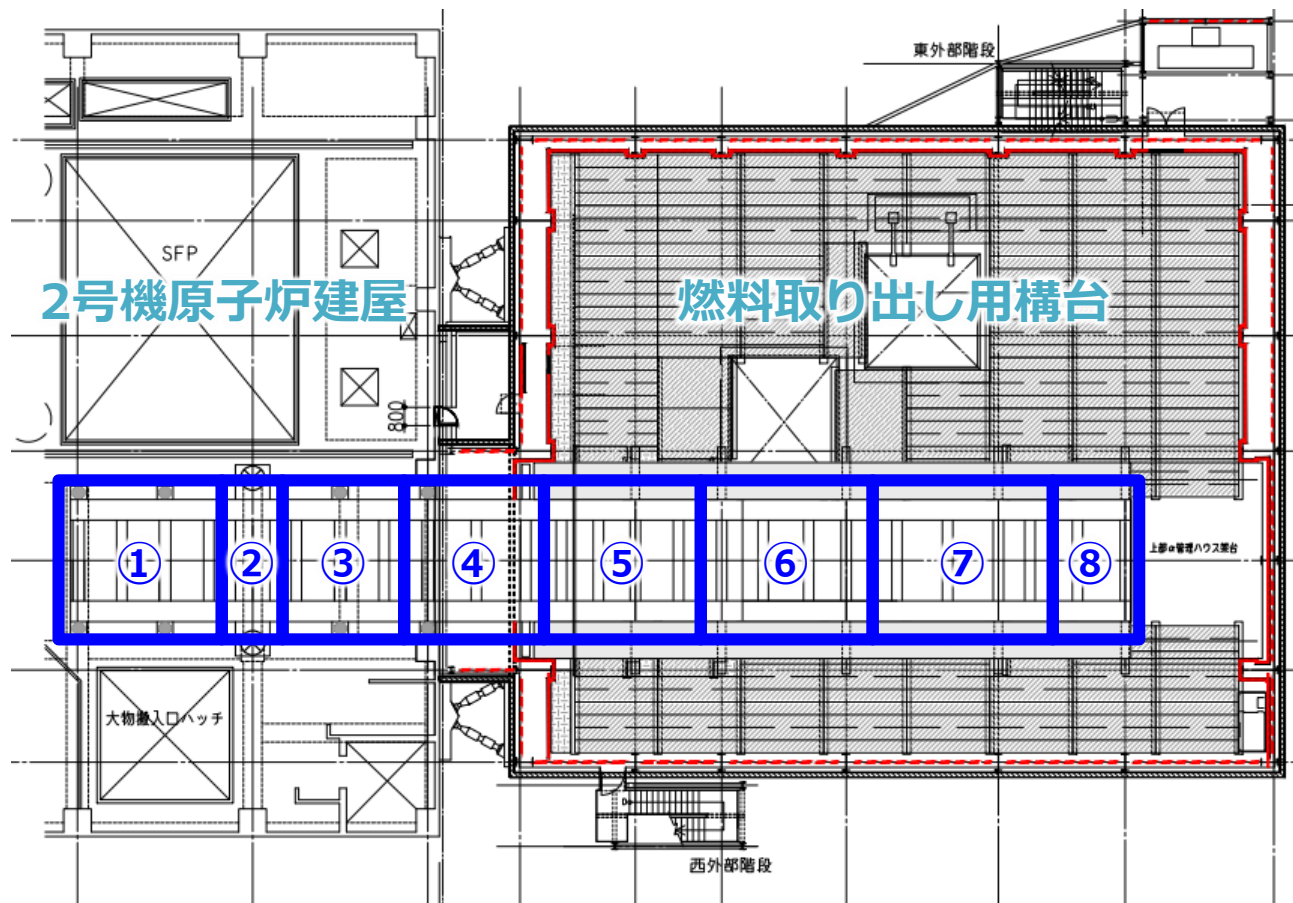
- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、現時点で計画通りに進捗。
- 安全最優先に作業を進めてまいります。

	2024年度										2025年度						2026年度以降
	1Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	2Q	3Q	4Q	
オペフロ内 線量低減	遮蔽 (その2)																
【構内】 構台設置工事	鉄骨工事				ランウェイガード設置												
	開口工事準備				開口工事												
【構内】 構台付帯設備設置工事	付帯設備設置																
【構外】 構台設置工事	燃料取り出し用構台鉄骨地組																
	ランウェイガード鉄骨地組																
【構外】 構台付帯設備設置工事	付帯設備地組																
燃料取扱設備製作	設備製作										梱包、輸送						
【構内】 燃料取扱設備設置工事											設備設置工事						
燃料取り出し											浄化装置設置				燃料取り出し		
許認可	実施計画審査(原子炉建屋開口設置)				実施計画審査(構内用輸送容器・燃料取り出し)						実施計画審査(ワイヤ修復燃料取り出し)						

※工程の進捗により変更する可能性有
 ※線表については、準備・片付け作業期間含む



- 2号機燃料取り出し用構台のランウェイガード鉄骨ブロックは全**8ブロック**で構成。



ランウェイガード鉄骨ブロック割り図